



民進党 片野 広隆 18
小中学生の健診項目の充実

問子ども達の命と健康を守る為、義務教育9年間の中での脳血管疾患検査や小4での心臓疾患検査といった、新たな検査の実施を検討してはどうか。

心電図検査、尿検査等の結果から、養護教諭や学級担任等による、個別または、集団に対する保健指導を行っている。

今後、児童生徒が検査

答教育長 現在脳血管疾患検査は行っていないが、学校でできる取り組みとして、脳血管疾患を引き起こす要因である、運動不足や睡眠不足などの生活習慣の改善について、

を実施する効果や安全性を含めて、国や県、専門家の意見、他市の状況などを踏まえ、関係課と協議し、研究、検討していきたいと考えている。

心疾患・脳疾患検査を



民進党 山木 綾子 19
防災情報システムの導入

問電子地図等を活用して災害対策業務を支援するシステムがあると聞か、導入する予定はあるか。

凶情報に関連付け、対応している場所を視覚的に確認できるものである。

台風第21号の経験を踏

答危機管理監 防災情報システムは、各部署の対応状況などをリアルタイムに一元化して管理することができると、全庁的に災害対応の状況を共有することができ。対応部署、時間、状況などを記録するとともに、地

まえ、情報の伝達・共有は重要課題であり、防災情報システムの導入は有効と考えている。必要な機能の選定および費用と効果について精査し、導入の可否について検討していく。

台風第21号と市の対応



日本共産党 長田 雅基 20
建て替え検討時の住民関与

問芳野市民センターは市内で一番古く建て替えも検討されているが、市民センターの建て替え検討の際、地域住民との望ましい関わり方は。

過去の市民センター建設の際には、地域の代表が検討組織を立ち上げ、意見や要望を集約して意見書等を提出しているの

答市長 市民センターは、地域コミュニティの拠点施設であるため、検討をする際には地域住民や公民館の利用団体の意向等に、できる限り配慮する必要がある。

の建て替え等を検討していく上で、地域住民などの意向等を把握することは、重要なことであると考えている。

農業の課題と農業振興



日本共産党 池浜 あけみ 21
介護事業所の実態調査を

問介護労働者の離職率は正規が約21%、非正規が約27%で事業所の8割は人手不足。待遇改善のため事業所の実態調査が必要と思うが、市の考えは。

も介護事業者に対し、定期的に調査を実施していきたいと考える。

介護労働者の待遇改善

答福祉部長 介護サービスが円滑に提供されるためには、介護事業所の安定した運営が必要と考える。介護労働者も含め、介護事業所の運営の実態を把握するために、今後

介護労働者の待遇改善を把握するために、今後



日本共産党 今野 英子 22
幼児期での早期発見を

問子どもの貧困は、外から見づらい部分も多いが、保育園や学校などで気付く場合がある。幼児期における早期発見が重要だと思いが市の考えを問う。

の成長、発達に大きな影響を及ぼすことが懸念され、進学や就職の選択肢を狭め、社会生活に大きな影響を及ぼすと言われているため、できるだけ

答子ども未来部長 幼児期は愛着や生活習慣の形成、人への基本的信頼感をはじめとした心身の発達に特に重要な時期である。衣食住や医療などが不十分になると、子ども

早期に各種支援施策への相談につなげるとともに、関係機関によるネットワークを構築することが必要だと考えている。

人間らしく働ける雇用



日本共産党 柿田 有 一 23
全ての困窮者に届く支援を

問生活保護費の削減で生活はより厳しくなる。困窮し保護を必要とする人が適切に受給できるようにするための市の対応は。

保護の受給要件ならびに保護を受ける権利と保護を受けることに伴って生じる義務等について丁寧に説明をし、申請する人の理解を得るよう努めている。また、相談の結果、生活保護に該当しない場合でも、相談者の意向に沿った機関を案内している。

答福祉部長 生活保護を必要としている人が適切に受給できるように、生活保護の申請に来た人に対し、生活保護制度に精通した経験豊富な相談員が

対応している。その際、生活保護制度の仕組み、

格差・貧困と市民生活

教育に関する諸問題